「医学物理士認定機構（JBMP）が認定する研修課程/講習会」 認定申請書

作成日　　　　　年 　　月 　　日

団体名

代表者名

* **はじめに次のページの【注意事項】をご確認ください**

|  |  |
| --- | --- |
| 講習会名称 |  |
| 主催団体 | 複数の団体が共同主催（共催）する場合は全て記入してください |
| 認定医学物理教育コース | □（JBMP認定医学物理教育コースが主催する場合は☑） |
| 講習の目的 | 医学物理士および医学物理士を志す者への教育 |
| 募集人数 | 　　　　　　名以上 |
| 開催場所 |  |
| 開催期間 | 自　　　　　年 　　月 　　日　 　 :至　　　　　年 　　月 　　日 　 : |
| 講習時間 | 　　　　　　時間　　（医学物理に関する講習時間の合計） |
| 連絡先 | 連絡員氏名 |
| 所属名称（部課名）（　　　　　　　　　　　） |
| 電話番号 |
| E-mail |
| 備考 |  |

**【注意事項】**

1. メーカー等が主催、共同主催（共催）する研修課程/講習会は認定できません。ただし、協賛、後援についてはこの限りではありません。
2. 「認定医学物理教育コースが主催し、かつ機構が認定した講習会（コードF1, F2）」として申請する場合、主催団体には次の一覧のコース名まで明記して使用してください。
　<http://www.jbmp.org/course_educational/decision/> （JBMP認定医学物理教育コース一覧）
3. 認定する講習会は、医学物理士および医学物理士を志す者を対象とする講習会に限ります。
4. 募集人数は、「研修課程」または「実習等のため少人数制とする講習会」では5名以上、「座学のみの講習会」では20名以上にしてください。
5. 講習時間には、講演、複数の講師の討論（シンポジウム）、実習、演習などの時間に常識的な質疑応答の時間を含めることができます。
6. 講習時間には、次の時間を含めることができません。
・講習会プログラムに「時間、タイトル、講師氏名、講師所属」が明記されていない時間

・タイトルにメーカー・製品名等を含む講演（メーカーによる発表の場合）
・製品紹介、ランチョンセミナーの時間
・一般募集した演題のための時間
・Web開催、オンデマンド配信、eラーニング等で適切な受講管理が行われていない時間

1. 講習時間の合計が3.5時間未満の場合は認定できません。また、講習時間の合計が30時間を超える場合に限り「機構が認定する研修課程（コードD1, D2）」としての審査を行います。
2. 出席証明書の発行（必須）
当機構が通知した認定番号（例JBMP-2018-G-00）に加えて、講習会名称、主催団体、開催期間、出席者氏名（自筆とする場合は証明書の通し番号）を明記した出席証明書を発行してください。Web開催またはオンデマンド配信の講習会に限り電子配布を許可します。
3. 年度内に同じ内容の研修課程/講習会を繰り返し行う場合はまとめて申請できます。各回の開催場所と開催期間を併記する、または各回の認定申請書を作成して提出してください。
4. 申請内容と異なる点や変更等が生じた場合は再申請が必要です。
5. Web開催またはオンデマンド配信の場合は、質問時間の確保（双方向性の担保）および視聴履歴による出欠管理をしてください。オンデマンド配信の配信期間は年度内かつ30日以内にしてください。

**【申請方法】**

　　提出書類：　(1) 認定申請書、(2) 講習会プログラム

* + 電子メールに添付して次のアドレスにお送りください。

 nintei@jbmp.org　（JBMP認定委員会）